

第 4 次 西 宮 市 総 合 計 画

実 施 計 画

{ 平成 2 2 ~ 2 4 年 度 }

西 宮 市

目	次		
まちづくりの基本目標と将来のまちのイメージ	1	災害・危機に強いまちづくり	10
計画策定の趣旨	1	消防・救急救助体制の充実	10
計画の範囲	1	道路の整備	12
計画の実施	1	公共交通の利便性向上	12
		水の安定供給	13
計画事業の概要	2	下水道・河川の整備	13
まちづくり	2	良好な住宅・住環境の整備	13
いきがい・つながり	2	交通安全対策と駐車対策	14
～市民一人ひとりが輝いて生きるまち～		防犯対策の推進	14
男女共同参画社会の実現	2	うるおい・かいてき	14
多文化共生社会の構築と国際交流の推進	2	～水と緑ゆたかな美しいまち～	
市民活動の支援	2	環境学習都市の推進	14
公民館・図書館機能の充実	2	緑の保全と創造	14
芸術・文化の振興	2	資源循環型社会の形成	15
スポーツ・レクリエーション活動の推進	3	快適な生活環境の確保	16
すこやか・はぐくみ	3	美しい都市景観の形成	16
～子どもたちの笑顔があふれるまち～		良好な市街地の形成	16
子育て支援の充実	3	にぎわい・そうぞう	17
家庭教育の支援と青少年の健全育成	5	～人々が楽しく交流する元気なまち～	
学校教育の充実	5	都市型観光の振興	17
信頼される学校づくり	6	産業の振興	18
計画的・効率的な学校施設運営	6	計 画 推 進	18
あんしん・あんぜん	8	戦略的な行政経営体制の確立	18
～みんなが安心して暮らせる安全なまち～		組織の活性化と職員の育成	18
地域福祉の推進	8	ICT（情報通信技術）の活用	18
高齢者福祉の充実	8	健全な財政運営	19
障害のある人の福祉の充実	9	市税の賦課・徴収体制の強化	19
生活自立の援助	9	計画的な施設の整備・保全	19
健康増進と公衆衛生の向上	9	広報・広聴活動の充実	20
医療サービスの充実	9	計画推進	20
医療保険・医療費助成・年金制度の安定	10		
		計画事業費	21

まちづくりの基本目標と将来のまちのイメージ

- ～ ふれあい 感動 文教住宅都市・西宮 ～
- 1 市民一人ひとりが輝いて生きるまち
 - 2 子どもたちの笑顔があふれるまち
 - 3 みんなが安心して暮らせる安全なまち
 - 4 水と緑ゆたかな美しいまち
 - 5 人々が楽しく交流する元気なまち

計画策定の趣旨

実施計画は、「第4次西宮市総合計画」に掲げる計画目標を具体化するため、向こう3か年の計画内容を体系的に示し、基本計画と年度予算を結びつける役割を果たすものである。

今回の実施計画は、平成22年度の予算編成との整合を図りながら、基本計画の内容を踏まえ、策定するものである。

年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	第4次西宮市総合計画基本構想・基本計画									
21	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
22	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
23	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
24	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
25	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
26	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
27	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
28	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
29	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									
30	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black; margin-bottom: 5px;"> 実施計画 </div> <div style="width: 100%; border-bottom: 1px solid black;"> 年度予算 </div> </div>									

計画の範囲

計画の範囲は、「第4次西宮市総合計画」に掲げる施策に基づく事業のうち、下記のものとする。

- 1 対象となる事業は、普通会計に属する事業のほか、公営企業会計（水道事業、工業用水道事業、中央病院、下水道等）に属する事業。ただし、既に事業が完了し、債務負担行為により償還のみを行っている事業を除く。
- 2 投資的経費にかかる事業については、平成22～24年度に実施する事業。
- 3 消費的経費にかかる事業については、平成22年度に実施する主要な新規・拡充事業。
- 4 本市が主体となって推進する事業のほか、国・県・民間等が実施主体で市が何らかの負担を伴う事業、または助成を行う事業。

計画の実施

今後の財政状況は、歳出については、扶助費の増や、震災復興事業等に伴い発行した起債の元利償還金が高水準を続ける中、人口増や高齢化の進展などに伴う喫緊の行政課題への対応もあり、今後も多額の財源を要すると見込まれる。

歳入面では、景気の悪化により根幹をなす市税収入が前年度に比べ大幅な減収となっており、今後、景気の動向によっては厳しい状況が続くと考えられる。また、財源不足に対応して財政・減債基金の取り崩しを行うことから、一定の基金残高を確保することが困難な状況となる。経常収支比率も100%前後で推移しており、財政の弾力性が失われた状態が続いている。

今後の財政収支見通しは、景気の回復傾向が望めない場合、さらに下方修正を視野に入れた判断も求められる。計画の実施にあたっては、次年度以降の実施計画の策定及び予算編成過程において更なる事業費の圧縮や平準化等を行い、財政収支との調整を図っていくことが必要である。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
文化振興ビジョンに基づく文化振興事業	10,695	～	豊かな市民文化を振興するため、人形劇事業やプラス・フェスティバル事業などを継続するほか、赤ちゃんへの手紙事業を拡充し、協働事業の地域文化芸術振興部門を新たに実施するなど文化振興施策を推進し、文化振興ビジョンの基本理念である「文化 美しい風 西宮」の実現を目指す。
芸術文化振興事業	13,653	～	西宮市芸術祭での能楽講座の実施や、市展60周年の記念事業、市民参加のコンサート「第九inにしのみや」への支援など芸術文化振興事業を実施する。
市民ホール等改修事業		3,000	老朽化したアミティホールの照明設備の取替えを行う。
史跡整備事業(老松古墳)	3,281		市指定史跡「老松古墳」の公有地化を進め、永年保存を図るとともに見学可能な古墳として教材に活用する。
国県指定文化財補助事業	3,280	～	国や兵庫県が指定する重要文化財等の良好な状態を確保するため、整備等にかかる費用を助成する。
スポーツ・レクリエーション活動の推進 中央運動公園野球場照明設備改修事業		24,570	中央運動公園野球場の老朽化した照明設備を、環境に配慮した省エネルギー型機器に更新する。
すこやか・はぐみ ～子どもたちの笑顔があふれるまち～ 子育て支援の充実 留守家庭児童対策施設整備事業	1,500	134,595	留守家庭児童の健全育成を図るため、留守家庭児童育成センターの整備を行う。
留守家庭児童育成センター利用時間延長	34,600	～	留守家庭育成センターの平日の利用時間を午後7時まで延長する。また、長期休業中及び土曜日の利用開始時間を30分繰り上げ、午前8時30分からとする。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
民間保育所建設補助事業	447,600	446,340	保育所の待機児童の解消を図るため、社会福祉法人が新設する認可保育所に対して建設費の補助を行う。 ・平成22年度：市有地活用保育園建設補助、公募新設保育園建設補助
賃貸物件による保育所整備補助事業	48,750		保育所の待機児童の解消を図るため、賃貸物件により新たな保育所を設置する場合の、賃借料及び改修費等を補助する。
民間保育所耐震改修等補助事業		545,460	民間保育所建物について、国補助制度などを活用して補助を行い耐震化を促進させる。
地域子育て支援センター事業	13,065	～	就学前児童、特に0～2歳児のいる世帯を対象に、育児相談の場などの目的でつどいの場を提供するため、市内の大学において「地域子育て支援拠点事業」を実施する。
児童館・児童センターにおける子育て支援事業の拡充	4,250	～	むつみ児童館において「地域子育て支援拠点事業」を実施するとともに、山口児童センターの児童厚生員を増員する。
児童館・児童センターの環境整備事業	2,700	～	児童館・児童センターにエアコンを設置し、児童館の環境整備を図る。
母子相談事業（高等技能訓練促進費給付事業）	30,374	～	母子家庭の母が看護師や介護福祉士等の資格取得のため、2年以上養成機関で修業する場合に、修業期間中の生活費の負担を軽減するために、高等技能訓練促進費を支給する。
民間保育所運営補助事業	3,385,780	～	既存の民間保育所に加え、新設される民間保育所に対し、保育の実施に要する運営費の支弁や、入所児童の処遇改善等を図るため、助成金の交付を行う。
家庭保育所・保育ルーム補助事業	86,521	～	待機児童の多い低年齢児（3歳未満）の受け入れを確保するため、既存の保育ルームに加え、保育ルーム2か所を新設する。また、待機児童の増加が著しい夙川・苦楽園地区における保育ルームの新設を促進するため、賃貸物件による開設を可能とし、その賃料助成を実施する。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
保育所施設改修事業		32,000	公立保育所において、老朽化した施設を改修し、安全で快適な保育環境を提供することで、児童の健やかな発達を促す。
子育て総合センター施設整備事業		38,130	子育て総合センターにおける利用者の増加への対応、また研究研修事業を効率的・効果的に推進するため、施設を整備する。
家庭教育の支援と青少年の健全育成 丹波少年自然の家建設費負担事業	6,576	59,793	阪神7市1町の負担区分となっている、丹波少年自然の家リニューアル等に伴う借入金の償還を行う。
学校教育の充実 学校情報化推進事業	212,452	～	児童生徒の学習活用や、教員の指導力向上等の推進のため導入した、教育用のパソコンやネットワークなど学校ICT環境の保守、管理を行うとともに、校務の合理化を図るための校務支援システムの整備、改善等を行う。
給食施設設備整備事業	30,875	59,125	老朽回転釜の置換えや備品の買換えなど、安全及び衛生管理のより一層の強化を図る。また、児童生徒数の増加に対応して、大容量の回転釜への置換えや給食用備品の購入を行う。
西宮市立小学校連合体育大会及び西宮市中学校連合体育大会の開催	11,337	～	平成19年度より休止となっていた小中連合体育大会を、11月初旬に実施する。小連体は6年生、中連体は全校生を対象に、甲子園球場で一堂に会し、集団活動を通じた健やかな身体づくりと、教員の指導力の向上などをねらいとして実施する。
読書習慣定着による基礎学力向上推進事業(アクションプラン)	29,642	～	「豊かな読書活動」を全学校園で定着させることによって、学力向上の基礎となる思考力、表現力、創造力、分析力などの向上を図るため、学校図書館の「学習・情報センター」「読書センター」の機能を充実させ、人、本、情報の3点について整備する。
新教育課程学習指導環境整備事業(教科用指導書、必須教材・教具の整備)	34,080	～	新教育課程に対応した教科用指導書、必須教材・教具等の整備を行う。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
西宮養護学校通学体制確保事業(通学バス購入)		23,397	NOx・PM法の規制対象となる西宮養護学校通学バス(1台)の更新を行う。
船坂小学校統廃合事業	15,900	～	学校統廃合事業により閉校する船坂小学校の跡地を整備(防犯対策等)し、用途決定まで暫定管理する。また、通学路が変わる児童の安全対策として、仮歩道整備や交通誘導員の配置等を行う。
信頼される学校づくり 市立高等学校学級増対応事業	21,052	～	市立高等学校のクラス数増加に対応するため教育職員数の増員を行う。
新学習指導要領・研修権移譲等に伴う教職員研修の再構築・充実	9,904	～	新学習指導要領に対応した備品整備を行うとともに、学校情報化に対応した教員のICT活用指導力向上のための研修の充実を図る。
計画的・効率的な学校施設運営 学校維持管理事業(空調機器熱源更新)	40,852	～	公害防止対策として設置した空調機器の熱源の更新をリース契約で行うことにより、経費の削減を図るとともに、快適な学習環境の整備を行う。
学校施設整備事業	307,119	746,300	管理諸室等空調設備の改修やプール安全対策改修等老朽化した学校の施設整備を年次的に実施するとともに、障害を持つ児童・生徒等の学習環境の改善等の視点からエレベーターを新設する。(過年度債務含む)
学校施設の空調設備整備事業		4,000	小学校・中学校の普通教室及び特別教室に空調設備の整備を行うために調査及び研究を行う。
教室不足対策事業	119,928	～	教室不足対策として、瓦木中ほか5校に仮設校舎を設置する。
老朽校舎改装事業	10,230	81,681	美観対策や壁の剥離などの事故防止のため、鉄筋老朽校舎等に順次、外壁改装等を実施する。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
浜脇小学校児童急増対策事業	167,450		平成21年11月の新校舎竣工に伴い、平成22年度は外構整備やグラウンドの一部芝生化などの運動場改修工事等を行う。(過年度債務含む)
高木小学校児童急増対策事業	49,590		平成21年12月の新校舎竣工に伴い、平成22年度はグラウンド・遊具の改修や外構整備などを行う。
用海小学校児童急増対策事業	1,263,916	127,000	老朽化、耐震上の既存不適格校舎となる既存校舎の全面改築により、教室不足の解消と教育環境の向上、校舎の耐震化による児童の安全確保を図る。(過年度債務含む) ・平成22年度：改築工事、既存校舎解体工事等 ・平成23年度：外構整備工事等
夙川小学校校舎等増改築事業	271,201	1,498,992	夙川小学校における児童の安全・安心と地域住民の避難場所としての機能確保のため、耐震上の既存不適格校舎である東校舎の改築を行う。また、環境学習重点校として、40KWの太陽光発電・ピオトープ等を整備する。(過年度債務含む) ・平成22年度：校舎改築基本・実施設計、給食室改築工事、仮設校舎借上 ・平成23年度：校舎改築工事着工 ・平成24年度：改築校舎竣工
南甲子園小学校校舎等増改築事業		33,950	校区内の児童増加に伴う教室不足の解消と、校舎の老朽化・耐震化などに対応するため、校舎の全面改築を実施し、児童の安全で快適な学校生活を確保する。
瓦林小学校児童急増対策事業		15,000	今後の学級数の急増に対応するため、校舎を増築することにより、教室不足の解消を図る。
学校施設耐震補強事業	321,790	3,056,216	新耐震基準を満たさない学校園施設を対象に、安全で快適な教育環境の整備・確保を目的として、耐震補強事業を年次的・計画的に実施する。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
あんしん・あんぜん ～みんなが安心して暮らせる安全なまち～ 地域福祉の推進 鉄道駅舎エレベーター等設置補助事業	3,675		鉄道事業者が駅舎にエレベーター等を設置する事業費の一部を補助することによりバリアフリー化を促進する。平成22年度は阪神武庫川団地前駅の多機能トイレ設置及びスロープ改修に対する補助を行う。
各種福祉計画(障害福祉推進計画等)の見直し	8,405	～	障害者基本法等に基づき、各種福祉計画の見直し等に着手する。平成22年度は「障害福祉推進計画」「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の改定のための実態調査等を実施する。
権利擁護支援センター事業	2,501	～	高齢者・障害のある人の権利擁護の相談・助言・法的支援などを行う権利擁護支援センターの開設に向けて、開設準備委員会を立ち上げ課題整理を行う。
高齢者住宅等安心確保事業	25,344	～	高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)等に居住する高齢者の生活面・健康面での不安に対応するため、生活援助員の派遣や関連機関等との連携を図り、高齢者の安心を確保するための体制づくりを行う。
高齢者福祉の充実 民間老人福祉施設設備整備補助事業	33,588	30,648	市内の既存認知症高齢者グループホーム事業者が、スプリンクラーを設置する際の事業費を補助することにより、入居者の安心・安全の確保を図る。
特別養護老人ホーム整備補助事業	1,141,300	834,450	介護保険事業計画等に基づき入所待機者の解消を図るため、特別養護老人ホームを整備する社会福祉法人に対し、建設費等の補助を行う。
養護老人ホーム改修事業	2,850	～	養護老人ホーム寿園において、早急に処置が必要とされるバルコニーの床を改修し、防水処理を行う。
軽費老人ホーム改修事業	1,930	～	雅楽荘の便所床の段差を解消し、ドライタイプの床にすることで、転倒事故を防止する。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
 注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
障害のある人の福祉の充実 民間障害福祉施設建設補助事業	344,541	22,860	知的障害者入所更生施設「一羊園」の移転建替について、社会福祉法人に対し施設整備費の補助を行う。
総合福祉センター改修事業	47,350	56,223	総合福祉センターに設置されている防災設備の改修を行い、安心安全な施設として整備を行う。
生活自立の援助 生活保護システム改修等事業	27,447	～	厚生労働省と福祉事務所で共用できるデータベースを構築するための生活保護業務データシステム、及び福祉事務所が診療報酬支払基金からレセプトをオンライン受領できるよう、医療扶助レセプトの電子化に係る生活保護システムの改修を行う。
健康増進と公衆衛生の向上 保健所情報システム整備事業	5,735	～	平成21年度に整備を行った保健所情報システムを継続的に使用し、安全な情報システム環境を維持する。
健康管理システムの再構築	23,700	～	開発から10年が経過し、運用に支障をきたしている健康管理システムを再構築する。
医療サービスの充実 西宮歯科総合福祉センター設備改善費補助事業	3,439	～	建設から27年を経て、設備等に支障をきたしている箇所について西宮市歯科医師会と緊急度等を勘案の上、優先順位を調整・協議し、年次的に改修する。 ・平成22年度：空調設備関係、衛生設備関係等
(企)中央病院医療機器整備事業	152,000	518,370	耐用年数を経過した医療機器や、医療水準に適合しない医療機器を年次的に更新する。
(企)中央病院中期的修繕事業	50,000	93,750	患者の安全性を確保し、病院経営に支障をきたさないように老朽化した設備の計画的な更新を行う。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
医療保険・医療費助成・年金制度の安定 国民健康保険料コンビニ収納	19,180	～	国民健康保険料の納付者の利便性の向上を図るため、平成21年度に導入したコンビニ収納の対象範囲を拡大し、全ての納付を可能とする。
福祉医療システムの構築	30,350	～	各種医療制度改革に伴い、複雑化した福祉医療システムを、制度ごとに再構築し、操作の単純化を図ることにより、ヒューマンエラーにも強いシステムを構築する。
福祉医療費助成制度の拡充・見直し	3,668,217	～	福祉医療費助成制度を将来にわたり持続的に維持していくため、制度の見直しを行うとともに、子育て世帯を支援する施策として、平成22年4月より外来にかかる医療費自己負担分の助成（一部負担金有）を中学3年生まで拡充し、同年7月より外来・入院とも中学3年生までの医療費を無料化する。
災害・危機に強いまちづくり 宅地耐震化推進事業	6,750	～	宅地の耐震化の必要性を検討するため、大規模盛土造成地（盛土面積3,000㎡以上、盛土前の斜面勾配20度以上、盛土高さ5m以上）の抽出調査等を実施する。
地域防災マップ作成事業	693	～	津波浸水予想区域や洪水浸水予想区域において、市民の参画と協働により「地域防災マップ」を作成する。
防災行政無線システム整備事業	148,225	7,254	災害時の通信手段の途絶に対して効果的な、通信システムである防災行政無線を整備することにより、防災情報を確実に市民へ伝達する。
急傾斜地崩壊対策事業	3,000	3,200	兵庫県が施工する急傾斜地崩壊対策事業（ななくさ学園裏山）の地元負担金を支出する。
消防・救急救助体制の充実 消防緊急情報システムの更新整備事業		542,050	都市化・大規模化・複雑多様化した災害に対応させるとともに、市民の安全確保のため、老朽化した現行の消防緊急情報システムを更新整備する。 (債務負担設定 期間：平成23～29年度 限度額：1,886,150千円)
消防通信施設等整備事業	6,284	52,116	経年劣化した車載・携帯無線機、署活動無線機及び電話交換機を更新整備する。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
消防・救急無線デジタル化への移行整備事業		21,522	平成15年の電波法関係審査基準一部改正により、消防・救急無線のデジタル化移行が義務化され平成28年5月31日までに完了しなければならない。県下消防本部等のネットワーク化の動向を見据えながら実施し、災害現場での通信手段を確保する。
個人貸与防火服装更新事業	7,245	～	消防職員の安全を確保するために、長期使用による摩耗、汚損等により更新の必要がある防火服を、貸与年数の古い職員から順次更新する。
消防用ホース更新事業	3,300	～	市民の安心・安全の確保に努めるため、火災現場で重要な資機材である消防用ホースを劣化度に応じ計画的に順次更新する。
A E D整備事業(自動体外式除細動器)	6,507	～	市民の安心・安全を守るため、市内公共施設にA E Dを設置する。
消防庁舎等整備事業	171,462	33,230	市民の生命、身体及び財産を火災から保護し、各種災害を防除し、被害を軽減する等、市の消防責任を果たすために、消防庁舎の耐震化及び増改築を図るとともに、老朽化した消防庁舎の建替えを行う。 ・平成22年度:西宮消防署耐震改修、鳴尾消防署増改築等 ・平成23年度:瓦木消防署甲東分署耐震改修等
消防局増員関連事業	16,898	～	増員増隊で必要な採用者等に被服、個人装備を貸与し、健康診断及び兵庫県消防学校派遣等を行う。
消防局車両等整備事業	356,868	354,375	N O x ・ P M法の規制対象車両及び長期使用により主性能が低下した車両及び救助資機材等を計画的に更新整備する。
消防団員被服等更新事業	8,892	～	消防団員に必要な新服制基準被服及び装備を更新貸与する。
消防団車両等整備事業	50,283	103,400	N O x ・ P M法の規制対象車両及び防災資機材等を計画的に更新する。
消防団車庫整備事業		56,000	40年以上経過した木造の老朽化車庫を、消防団拠点施設にふさわしい鉄骨造の建物に改築する。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
道路の整備			
道路施設新設改良事業	45,000		道路の通行の安全を確保するために、仁川沿い道路の車両用防護柵を改良整備する。
橋梁新設改良事業	174,051	378,000	被災落橋した場合の影響が大きい橋梁について、橋脚補強・落橋防止工等の耐震対策を実施するとともに、予防的な修繕などを行い橋梁の長寿命化を図る。
道路新設改良事業	229,999	227,500	渋滞交差点や地区内道路の改良整備を進めることにより交通の円滑化や歩行者、自転車の安全性の向上を図るとともに、幹線道路の二次改築を行い、道路環境の改善を図る。また、国道176号名塩道路については、国の事業進捗にあわせて関連事業を行うことにより整備促進を図る。
街路事業	539,900	1,430,000	本市道路網の骨格を形成する幹線道路である市役所前線等の未整備区間の早期整備を図る。
立体交差等事業	285,000	866,168	阪神電鉄本線の甲子園駅から武庫川駅間の高架化を図る。
交通安全施設等整備事業	85,000	170,000	道路交通の安全と円滑を図るために、交通安全施設を整備する。
歩道新設改良事業	201,180	609,000	歩行者等の移動の円滑化や通行の安全を図るために、歩道の段差解消・勾配改善の継続的な実施や、JR横断地下道の改良などを行う。
公共交通の利便性向上			
阪神甲子園駅周辺等整備事業	3,000	210,000	阪神連続立体交差事業に伴い駅周辺等を整備することにより、駅利用者及び周辺住民（特に高齢者等）が、安全で快適に利用できるようにする。平成22年度は手法を含め検討を行う。
バス利用促進対策事業	5,150	～	路線バス利用者の利便性の向上を図るため、ノンステップバスを導入する民間事業者及びバス停留所の上屋の整備を行う民間事業者に対し補助を行う。
バス事業	41,557	～	山口地域と南部地域を直接連絡する「さくらやまなみバス」の運行に伴う経費などの助成を行う。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
水の安定供給 阪神水道企業団への出資金	386,111	～	市民に安全な水を安定的に供給するため、阪神水道企業団が実施する第5期拡張事業等に対して出資を行う。
(企)上水道水源の確保	65,299	～	上水を安定供給するため、琵琶湖開発から水源を確保する。 ・琵琶湖総合開発事業割賦負担金
(企)上水道施設の整備	3,400,382	8,010,472	老朽化による管路破損事故を未然に防ぐとともに、災害に強く早期復旧が可能な水道システムの構築を目指して、老朽鑄鉄管の更新と管路の耐震化を行う。また、浄水場施設の統廃合を含む施設等改築更新等整備及び耐震化を行う。
下水道・河川の整備 (企)下水道施設の整備	3,383,590	7,612,212	ポンプ場、処理場の施設等を更新し、機能を維持・強化していく。また、浸水対策として雨水渠の整備や流出抑制対策を強化し、ネットワーク幹線整備など合流式下水道の改善や高度処理を推進するほか、流域下水道事業等の整備の本市負担金を支出する。
良好な住宅・住環境の整備 市街地改善基礎調査業務	2,000	～	狭隘な道路を多く抱える住宅市街地について、防災上の課題解消に向けた検討を行うための基礎的調査を実施する。
にしのみや住宅マスタープランの改定	5,704		今後の住宅政策の基本となる方針・目標を設定し、市民、事業者、行政がともに体系的・総合的にすまい・まちづくりの施策展開が行えることを目標に「にしのみや住宅マスタープラン」の全面的な見直しを行う。
わが家の耐震改修促進事業	8,200	～	民間住宅の耐震改修を促進するため、耐震改修工事を行う市民に対し、県が行っている補助に市の上乗せ補助を行う。
特定優良賃貸住宅事業	67,267	～	「特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律」に基づき民間の事業者の建設した良質のファミリー向け賃貸住宅について家賃補助等を行う。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
木造市営堀切町住宅跡地利用事業	24,135		木造市営住宅跡地の有効活用を図るため、必要な整備工事を行う。
市営住宅建替事業	1,379,801	2,195,081	老朽化した市営住宅をPFI方式により、安全で高齢者・障害者等が暮らしやすく、また環境に配慮した住宅に建替え、居住水準の向上を図る。 (市営甲子園九番町団地第1期建替事業)
市営住宅等改修事業	177,867	469,092	居住水準の向上とともに、住宅の長寿命化を図るため、既設市営住宅へ火災警報器の設置、外壁の改修、駐車場の整備、エレベーターの改修等を行う。
交通安全対策と駐車対策 自転車駐車場整備事業	38,000	130,350	駅周辺において自転車駐車場の整備を行い、自転車等の放置防止に努める。 ・平成22年度：JRさくら夙川南東(増設)外 ・平成23～24年度：主要5駅周辺等
防犯対策の推進 防犯協会補助事業	104,924	～	防犯灯の増設に伴う電気料金の増加に対し、防犯協会補助金を増額する。
うるおい・かいてき ～水と緑ゆたかな美しいまち～			
環境学習都市の推進 太陽光発電システム設置補助事業	12,000	～	地球温暖化対策地方公共団体実行計画に基づき、市内の温室効果ガスの排出を抑制するため、個人住宅向け太陽光発電システムの設置に対して助成を行う。
甲山自然環境センター改修整備事業	30,000		甲山自然の家において、環境にやさしい設備を設置するとともに、省エネ改修を行うことにより、温室効果ガスの排出削減に取り組む。 ・平成22年度：窓の二重サッシの取付、空調設備の入替
緑の保全と創造 (株)鳴尾ウォーターワールド支援事業	55,000	～	安定した経営環境による「リゾ鳴尾浜」の運営を行うため、覚書きに基づく短期貸付による支援を行い、併せて経営改善を図る。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
リゾ鳴尾浜施設更新・補修事業	46,350	100,000	設置後17年が経過し、老朽化したリゾ鳴尾浜の施設を計画的に更新・修繕・改修等をおこない、市民の安心で快適な健康運動施設として維持する。
リゾ鳴尾浜東部総合処理センター蒸気熱利用施設更新事業		40,000	平成24年度からの新東部総合処理センターの稼動に伴い、リゾ鳴尾浜への蒸気供給を再開できるように設備の更新を行う。
武庫川河川敷緑地整備事業	18,800		武庫川河川敷緑地で唯一未整備であった田近野地区において、ジョギングや散歩、サイクリング等武庫川河川敷緑地の特色を生かした整備を行う。
桜の名所・みどりの再生事業	6,000	～	西宮生まれの桜などを活用して既存の桜の名所を保護・再生するとともに、既設公園等においては、桜をはじめとする多種多様な樹木を植栽し新たな名所の整備を進める。
甲子園球場周辺（鳴第273号線）環境整備事業	20,000		甲子園球場東側の市道鳴第273号線において、植樹帯のリニューアル及び舗装改良、道路照明灯の新設を行い、甲子園球場周辺にふさわしい景観と環境改善を図る。なお、事業費の一部に「ふるさと西宮・甲子園寄付金」を充当する。
資源循環型社会の形成			
清掃作業車両整備事業	19,833	88,949	耐用年数に達したじんかい収集・水路清掃作業車両の買い替え（リース）により、適正な車両配備を行うとともに、導入車両を順次、ディーゼル車から低公害車に切り替える。
広域廃棄物埋立処分場建設補助事業	14,353	37,828	大阪湾フェニックス計画による廃棄物埋立処分場の建設工事のうち、一般廃棄物（焼却灰等）にかかる建設費を負担する。
その他プラスチック処理事業	2,628	～	容器包装リサイクル法に定める、その他プラスチック容器の再資源化に向けて取り組む。
西部工場ペットボトル圧縮保管施設整備事業		18,034	新焼却施設稼動に伴い廃止される西部工場の解体撤去と、処理能力が限界に達する現ペットボトル圧縮施設の代替施設の建設を、一体の事業として行う。
東部総合処理センター整備事業	1,016,210	10,404,515	処理能力の低下した西部工場の代替施設として、新たな焼却施設として東部総合処理センターを整備する。 ・平成22～24年度：建築工事、プラント設備工事 ・平成24年12月：施設稼動予定

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
西部総合処理センター基幹設備更新事業	427,100	1,289,575	西部総合処理センター焼却施設の、機能低下や老朽化が生じている基幹設備の更新補修を実施し、施設能力及び機能の維持、並びに施設寿命の延命化を図る。
快適な生活環境の確保 白水峡公園墓地建設事業	1,000	84,513	白水峡公園墓地の整備を行い、市民に低廉で良質な墓地を計画的に供給する。 ・平成22年度：設計委託 ・平成23年度：管理事務所等修繕 ・平成24年度：110区画整備予定
満池谷火葬場設備改修事業	38,000		満池谷火葬場において、故障等による業務停止を避けるため、耐用年数を経過する火葬設備を計画的に更新する。 ・平成22年度：火葬炉改修（3基）
食肉センター整備事業	24,700	119,000	老朽化した設備の更新、確実かつ効率的な処理が可能となる情報管理システムの導入、及び衛生面を強化する設備更新・整備を行う。
環境測定機器整備事業	18,857	41,725	大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に規定された大気汚染や水質汚濁等の常時監視測定を円滑に実施するため、測定機器を適正に整備、更新する。
美しい都市景観の形成 都市景観行政の推進	9,700	~	西宮市景観計画及び西宮市都市景観条例に基づく積極的な景観施策により、自然や歴史を活かした、文教住宅都市にふさわしい、ゆとりとうるおいのある美しいまちづくりを推進するため、都市景観形成地区及び建築物の指定や、活動助成、景観に関する啓発活動などを行う。
良好な市街地の形成 西宮北口駅北西地区まちづくり整備事業	155,945	439,080	阪急西宮北口駅北西地区を「みず、みどり、ひと」が織りなす豊かな生活空間として整備する。（計画面積：40ha 事業期間：平成21～24年度）
武庫川広田線整備事業(消費組合踏切～国道171号)		5,000	阪急西宮北口駅の北東部と北西部を結ぶ道路網の強化を図るため、都市計画道路武庫川広田線（阪急今津線から国道171号）の整備を行う。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「~」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
阪神西宮駅北地区整備事業	4,000	5,000	阪神西宮駅北地区における歩行者動線の安全性確保のため、歩車道改修や安全施設整備を行う。
甲東瓦木地区基盤整備事業	3,000	6,000	土地区画整理事業として都市計画決定されている、甲東瓦木地区の整備方針・手法等を検討する。
武庫川広田線整備事業（中津浜線以東～瓦木なかの道）		15,000	都市計画道路として未整備である武庫川広田線の中津浜線以東の整備に向け調査・検討を行う。
阪急今津線高架事業	163,000		球場前線の踏切による交通遮断を解消し、道路交通の安全性や円滑化を図るため、県等と連携し、阪急今津線を高架化する。（事業期間：平成19～22年度） ・平成22年度：軌道電気設備工事、高架下整備工、駅部建築工事等
都市計画マスタープラン見直し関連業務	10,539		平成14年度に策定された「西宮市都市計画マスタープラン」を市民参加型で見直し、市民、事業者、行政が共に協力し合う新たなまちづくりの指針を策定する。
西宮市道路交通情勢調査業務	18,900		全国道路交通情勢調査（道路交通センサス）の実施にあわせ、西宮市域の主要な幹線道路（主に市道）について一般交通量調査を実施する。
にぎわい・そうぞう ～人々が楽しく交流する元気なまち～			
都市型観光の振興 （仮称）西宮市都市型観光推進計画策定事業	5,251		本市のめざす都市型観光のあるべき姿を明らかにし、これを推進していくため「（仮称）西宮市都市型観光推進計画」の策定を行う。
西宮集客周遊促進事業	7,500	～	観光ボランティアガイドの育成や地域ポータルサイト「西宮流」等を活用した観光情報の発信、観光ガイドマップの発行など本市の魅力をPRする。また、来訪者の周遊を促進するため、運行コースに阪神甲子園歴史館周辺を組み込んだ酒蔵無料巡回バスの運行に助成を行う。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
産業の振興			
卸売市場の整備に向けた検討事業	314	～	有識者等で組織される「卸売市場整備検討委員会」において、西宮市地方卸売市場及び西宮東地方卸売市場の今後のあり方についての検討を行う。
西宮元気産業支援事業	3,399	～	市内のものづくり企業に対して、専門家等を派遣し、研究開発から製品化、販路開拓までのサポートを一貫して行うことで、企業の競争力強化と市内産業の活性化を図る。
地域商店街活力向上事業	2,110	～	商店街や小売市場が、地域の特性や実情に応じた商業振興策を考え、地域商業の活性化に繋がる活動に対して支援を行う。
計画推進			
戦略的な行政経営体制の確立			
行政マネジメントシステムの構築	2,451	～	事務事業評価や施策評価などの行政評価の結果を踏まえ、事業の取捨選択や優先度付けなど、経営資源を有効に活用する行政マネジメントシステムの構築に向け、引き続き取組みを進める。
第三セクター等経営検討委員会関連経費	4,889	～	経営が悪化している第三セクター等を対象に、有識者等で構成する経営検討委員会を設置し、広範かつ客観的な評価・検討を行った上で、抜本的な改革に取り組む。
組織の活性化と職員の育成			
人事給与システム開発事業	10,519	～	人事管理システム及び給与支給システムを再構築し一体的に運用を行うことにより、情報の二重管理を解消し、効率的な給与支給事務を行うとともに、人事給与情報を活用し組織の活性化を図る。
ICT(情報通信技術)の活用			
地域公共ネットワーク運用事業	146,036	～	塩瀬・山口バックアップ回線機器の更新を行なうなど、基幹通信基盤設備の運用保守を行い、ネットワークの安定稼働を図る。また、老朽化した住民開放端末については、目的や必要性を踏まえ機器の更新を行う。
情報化推進事業	177,011	～	第2次西宮市情報化推進計画に掲げる基本理念「心かよう、開かれた電子自治体」に基づき、行政事務の再構築、市民サービスの向上を目指し、電子自治体の推進に向けた取組みを進めるとともに、次期情報化推進計画の策定を行う。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
地域情報システム開発運用事業	27,284	～	情報の充実、各種情報サービスの改善、機能強化等を図るため、ホームページのリニューアルを行うとともに、イベント情報提供システム(情報交差点)の改修など、市民との情報共有ツールの拡充を図る。
電算棟設備機器修繕事業(行政情報システム開発運用事業)	9,318	～	電子計算機棟のサーバ機器等の増加に伴う電力確保、空調機、自家発電装置、無停電電源装置等の設備の計画的な更新を行う。
地理空間情報システム(GIS)整備事業(行政情報システム開発運用事業)	11,786	～	行政内部の様々な地図データを共用し、相互利用の促進と不必要な重複投資の回避を目的に、地図情報クリアリングシステムを構築するとともに、地図プリントサービスシステムの拡充による窓口業務の緩和と市民サービスの向上を図る。
健全な財政運営 地方公会計整備事業	9,056	～	公営企業等を含めた連結財務書類について、新財務会計システムを活用し、専門家の支援を得ながら作成する。
市税の賦課・徴収体制の強化 国税との連携強化と課税システムの再構築	62,712	～	国税の申告データがeLTAX(エルタックス)により電子媒体で提供されること及び納税者数の増加や毎年の税制改正に対応するため、個人市民税課税システムを再構築する。
市税のコンビニ収納	34,364	～	現年度分の収納率が低下傾向にある中、納税の利便性を向上させ、市税収納の確保を図るため、平成21年度に対象科目を拡大した市税コンビニ収納を引続き実施する。
計画的な施設の整備・保全 公共施設の点検結果に基づく維持保全業務	5,100	～	公共建築物において、建築基準法第12条の法定点検の結果、適合しない部分について優先的に施設の改善を行う。
公共施設の耐震診断・耐震改修事業	47,560	383,738	西宮市耐震改修促進計画に基づき、公共建築物(学校園・市営住宅を除く)で耐震改修促進法に規定する特定建築物と地域防災計画で指定する避難所について、平成27年度までに耐震改修を終了し、これらの施設内での市民の安全を守る。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。

注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業の概要

(単位：千円)

施策・事業名	事業費		事業の概要
	平成22年度	平成23～24年度	
公共施設の中長期修繕計画事業	21,027	272,887	公用・公共建築物の劣化を防止し良好な状態を保つため、効果的・効率的な施設保全の実施により、安全及び機能の確保、建築物の長寿命化を図る。また、ライフサイクルコストの低減などにより、環境負荷低減にも貢献する。
広報・広聴活動の充実 広報印刷物の発行等事業	5,945	～	市の施策や特徴等を紹介し市政に対する理解を深めるため、市政85周年を記念とするグラフ西宮の発行や、本庁舎広報コーナーの展示物の内容更新などを行う。
西宮コミュニティ放送(さくらFM)への支援事業	85,000	～	市民生活に密着した地域情報や、市からのイベント情報などを、西宮コミュニティ放送(さくらFM)に制作委託を行い、ラジオ放送を通じて市民への広報を行う。
計画推進 統合文書管理システム更新事業	33,085	～	システム障害を防止し、安全なシステム環境を維持するため、部品供給やサポート期間が終了する統合文書管理システムの機器等の更新を行う。
山口センター経費	23,098	～	山口センターの管理・警備・設備保守点検等の業務委託料及び、同施設内の支所部分について、所有者である財団法人山口町徳風会に対する賃借料の支払いを行う。
住民基本台帳カード等の無料交付	53,609		住民基本台帳カード及びにしのみやカードの普及促進のため、交付手数料を平成23年3月末日まで無料とする。
証明書自動交付機の運用	26,490	～	駅周辺の民間商業施設内に、時間外や休日にも利用できる証明書自動交付機を稼働させ、住民基本台帳カード及びにしのみやカードにより、住民票の写しや印鑑登録証明書及び課税証明書(現年度分)等を交付する。
住民記録システム外関連システムの改修	18,900	～	住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民記録システム外関連システムの改修を行う。
アプリ甲東大規模外壁改修工事負担金		47,410	施設の老朽化が進むアプリ甲東外壁改修にかかる修繕費を施設の所有割合に応じて負担する。

注1)平成22年度事業費欄「」は消費的事業を示す。注2)平成23～24年度事業費欄「～」は事業が継続することを示す。
注3)平成23～24年度事業費欄「-」は平成22年度に事業が完了したことなどを示す。注4)施策・事業名欄「(企)」は公営企業会計の事業を示す。

計画事業費 (投資的事業)

(単位:千円)

区 分	平成22年度予算		平成23～24年度計画事業費	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源
まちづくり	17,411,507	1,542,213	44,134,041	3,541,636
いきがい・つながり ～市民一人ひとりが輝いて生きるまち～	8,281	8,281	42,570	42,570
市民活動の支援	5,000	5,000	10,000	10,000
芸術・文化の振興	3,281	3,281	8,000	8,000
スポーツ・レクリエーション活動の推進			24,570	24,570
すこやか・はぐくみ ～子どもたちの笑顔があふれるまち～	2,926,597	600,421	6,901,979	1,311,487
子育て支援の充実	497,850	17,750	1,196,525	79,771
家庭教育の支援と青少年の健全育成	6,576	6,576	59,793	59,793
学校教育の充実	30,875	30,875	82,522	60,122
計画的・効率的な学校施設運営	2,391,296	545,220	5,563,139	1,111,801
あんしん・あんぜん ～みんなが安心して暮らせる安全なまち～	12,475,481	668,926	24,495,273	1,317,217
地域福祉の推進	3,675	3,675		
高齢者福祉の充実	1,174,888	0	865,098	0
障害のある人の福祉の充実	391,891	146,958	79,083	9,817
医療サービスの充実	202,000	18,000	612,120	67,920
災害・危機に強いまちづくり	151,225	14,025	10,454	10,454
消防・救急救助体制の充実	584,897	77,121	620,643	105,643
道路の整備	1,560,130	173,005	3,680,668	296,488
公共交通の利便性向上	3,000	3,000	210,000	210,000
水の安定供給	3,400,382	0	8,010,472	32,000
下水道・河川の整備	3,383,590	138,732	7,612,212	385,912
良好な住宅・住環境の整備	1,581,803	94,410	2,664,173	194,733
交通安全対策と駐車対策	38,000	0	130,350	4,250
うるおい・かいてき ～水と緑ゆたかな美しいまち～	2,001,148	264,585	12,694,219	870,362
環境学習都市の推進	30,000	0	0	0
緑の保全と創造	85,150	69,923	140,000	140,000
資源循環型社会の形成	1,477,496	46,920	11,838,901	556,317
快適な生活環境の確保	82,557	57	245,238	125
良好な市街地の形成	325,945	147,685	470,080	173,920
計画推進	68,587	54,926	704,035	658,066
計画的な施設の整備・保全	68,587	54,926	656,625	610,656
計画推進			47,410	47,410
合 計	17,480,094	1,597,139	44,838,076	4,199,702

注) 1 計画事業費には、次の事業費を含む。

(1) 公営企業会計及び準公営企業会計にかかる事業費

(2) 過年度に設定した債務負担行為による事業費(ただし、既に事業が完了し償還のみを行っている事業を除く)

2 消費的経費については、計画事業に含まない。